



滋賀からはじめる、 共創で拓く成長戦略セミナー

中堅・中小企業 × スタートアップで拓く新規事業の可能性

開催日時

9/28 MON

14:30-17:00 (受付14:00~)

開催場所 滋賀県庁 危機管理センター大会議室

こんな人におすすめ

新規事業を始める ヒント
キッカケ
が欲しい企業様

既存事業の付加価値向上に
関心がある企業様

他社との共創を実現
したい企業様など

対象：中堅・中小企業関係者、企業支援団体関係者、金融機関等企業支援機関など左記に限らず
新規事業や付加価値向上に関心がある企業様のご参加をお待ちしております

プログラム内容

- 攻めの経営とオープンイノベーション活用の重要性に関する講座
- オープンイノベーション実践企業による基調講演
- R8 年度共創チャレンジ事業 採択企業のご紹介
- 交流会（※現地参加者のみご参加いただけます）

申し込み方法



受付期限
9月28日(月)9:00まで
先着 50名(現地参加者)

セミナー登壇者



山科精器株式会社

代表取締役社長 **大日 陽一郎** 氏



1939年京都市山科区にて創業、1977年に滋賀県栗東市に本社を移転。精密加工の原点である「マイクロメーター」の製作から工作機械開発、医療機器分野への新規参入を経て現在に至る。大学発ベンチャー等との共同開発やハンズオン支援等の豊かな経験を重ね、自社技術と外部の革新的なアイデアを融合する共創に強みを持つ。現在は、「人と人、人と空間の結合」をコンセプトとする新社屋を拠点に、社内イノベーションの活性化や産学官金と連携した地域オープンイノベーションの実践に取り組む。



有限責任監査法人トーマツ

シニアマネジャー **柘植 悠希** 氏

メーカーでの新規プロジェクト立ち上げや、総合コンサルティングファームの戦略部門における事業計画策定・経営管理基盤構築支援等に従事。その後、デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社にて関西オフィスリーダーを務め、スタートアップエコシステム構築に従事し現職に至る。本講演では、中堅・中小企業における攻めの経営の重要性を解説し、既存事業の高付加価値化や新たな事業創出を果たす手段としてのオープンイノベーションの有用性を語る。

開催場所

滋賀県庁 危機管理センター大会議室

JR 大津駅・京阪・島ノ関駅から徒歩 8 分



事業概要

中堅・中小企業 × スタートアップ 共創チャレンジ事業とは

滋賀県内の中堅・中小企業が持つ高度なコア技術と、スタートアップの革新的なアイデアを掛け合わせ、新たな付加価値の創出を目指す事業です。これまで連携機会の少なかった両者に出会いの場を設け、採択企業には専属メンターによる伴走支援、共創に向けたセミナー、スタートアップとのマッチング支援を実施。既存事業のさらなる発展と新規事業創出を後押しします。詳しくは、滋賀県ホームページ「中堅・中小企業 × スタートアップ共創チャレンジ事業」をご確認ください。

お問合せ

有限責任監査法人トーマツ 中堅・中小企業 × スタートアップ共創チャレンジ事業運営事務局
担当者：西岡、青木 Mail : shiga-openinnovation@tohmatu.co.jp